

クラウンブリッジ補綴学 - (歯・歯周組織の疾患 1)

3 年次 前学期	授業科目責任者：池見 宅司 (保存修復学) ユニット責任者：會田 雅啓 (クラウンブリッジ補綴学)
----------	--

学習の目標 (GIO)	全部鑄造冠ならびに一歯欠損の固定性ブリッジの製作法を通じて、適合の良い歯冠補綴物を製作するための理論を学び、さらに生体に調和した補綴物とはいかなるものであるかを習得する。 (解説) これらを習得するためには口腔内のみならず、口腔周囲組織の生理学のおよび解剖学的知識ならびに歯科用材料の諸性質を理解する必要がある。
授業担当者	【クラウンブリッジ補綴学】 會田雅啓, 小林 平, 大村祐史, 若見昌信, 田中孝明, 後藤治彦, 齋藤美佳, 加藤仁美, 田部井直子, 楠瀬有紗, 金子珠美, 増田美樹子, 桜田俊彦, 小滝美佐子
教科書	クラウンブリッジ補綴学 第4版 医歯薬出版
参考図書	続最新歯科補綴アトラス 医歯薬出版 スタンダード歯科理工学 第4版 学建書院
実習器材	なし
評価方法 (EV)	小テスト(30%)と定期試験(70%)によって評価する。授業態度および出欠席も評価に加味する。
学生への メッセージ オフィスアワー	歯冠架工義歯補綴は臨床で最も多く行われる治療の1つである。講義内容も非常に多いので復習を十分に行うこと。また、不明な点があれば必ず質問し、疑問をもったまま次回の講義に臨まないように心がけて欲しい。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月8日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	実習: 実習に使用する器具の配布	【実習】 ・実習機材の名称と使用法を理解する。 LS: 第5実習室	會田雅啓 小林平 大村祐史 若見昌信 田中孝明 後藤治彦
4月15日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	実習: 研究用模型の製作	【準備学習項目】 ・研究用模型の印象採得について実習書で確認しておく。 【実習】 ・研究用模型製作のための印象採得をマネキンでできる。 ・既製トレーの適切な選択ができる。 ・正しい術者の位置で印象採得ができる。 ・印象採得時の患者に対する説明ができる。 LS: 第5実習室 < F-3-4)-(1)- / 各 -V-2-B >	同上
4月22日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	講義: 暫間被覆処置	【準備学習項目】 ・暫間被覆冠の目的と製作方法を学ぶ。 【講義】 ・暫間被覆冠の目的を述べることができる。 ・暫間被覆冠の種類と製作法を述べることができる。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-E >	増田美樹子
5月6日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	実習: 暫間被覆冠	【準備学習項目】 ・実習書の暫間被覆冠作製の項目について確認しておく。 【実習】 ・正しい臼歯部暫間被覆冠を製作することができる。 LS: 第5実習室 < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-E >	會田雅啓 小林平 大村祐史 若見昌信 田中孝明 後藤治彦
5月13日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	実習: 支台歯形成 個人トレーの製作 最終印象採得 作業模型の製作	【準備学習項目】 ・支台歯形成から作業模型の作製までの実習書を確認しておく。 【実習】 ・個人トレーの意義・必要条件を理解する。 ・正確な個人トレーを製作するための技術を習得する。 ・印象材の操作ができる。 ・個人トレーを用いた正確な印象採得技術を習得する。 ・正確な作業模型を製作するための技術を習得する。 LS: 第5実習室 < F-3-4)-(1)- , , / 各 -V-4-C,F,G >	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月20日(金) 1時間 14:00～14:50	講義： ワックスアップ 埋没 鑄造	【準備学習項目】 ・ワックスアップ、埋没、鑄造の方法について学ぶ。 【講義】 ・ワックスの性質を学び、変形の少ない蠟型採得ができる。 ・下顎運動に協調した蠟型採得ができる。 ・埋没材および埋没法の種類を述べるができる。 ・鑄造法の種類を述べるができる。 ・鑄造収縮の補償について理解する。 ・鑄造欠陥の種類と原因を述べるができる。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-J ~ L >	増田美樹子
5月27日(金) 1時間 14:00～14:50	講義： 鑄造物の調整・研磨 口腔内試適 仮着 合着	【準備学習項目】 ・クラウンの調整から、合着に至る作業を学ぶ。 【講義】 ・口腔内試適、研磨の手順を知る。 ・仮着の意義を理解する。 ・仮着材および合着材の種類と特徴を述べるができる。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-L ~ N >	同上
6月3日(金) 1時間 14:00～14:50	講義： 術後管理 術後に発生する問題・対応	【準備学習項目】 ・術後管理の重要性と意義について学ぶ。 【講義】 ・術後管理の重要性を理解する。 ・術後管理に必要な器具と使用法を理解する。 ・術後に見られるトラブルの内容を理解し、対応ができる。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- , / 各 -V-9-B ~ F >	田中孝明
6月10日(金) 1時間 14:00～14:50	講義： 歯周疾患に罹患した歯列のクラウンブリッジ 顎機能障害とクラウンブリッジ	【準備学習項目】 ・歯周疾患とクラウンブリッジの治療との関連性について学ぶ。 【講義】 ・補綴前処置としての歯周治療を説明できる。 ・プロビジョナルレストレーションの意義を理解する。 ・歯冠形態と歯周組織との関係を理解する。 ・連結固定の意義を説明できる。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- , / 各 -V-4-E >	同上
6月17日(金) 1時間 14:00～14:50	講義： 陶材焼付鑄造冠	【準備学習項目】 ・陶材焼付鑄造冠の作製方法を学ぶ。 【講義】 ・陶材焼付鑄造冠の適応症を理解する。 ・陶材および焼付用金属の性質を理解する。 ・陶材焼付鑄造冠の製作過程を学ぶ。 ・製作過程の各ステップにおける意義を理解する。 ・陶材と金属との焼付機構を理解する。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-A >	同上
6月24日(金) 1時間 14:00～14:50	講義： 硬質レジン前装冠	【準備学習項目】 ・硬質レジン前装冠の作製方法を学ぶ。 【講義】 ・硬質レジン前装冠の適応症を理解する。 ・硬質レジンの性質を理解する。 ・硬質レジン前装冠の製作過程を学ぶ。 ・製作過程の各ステップにおける意義を理解する。 ・硬質レジンと金属と連結機構を理解する。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-A >	小林平
7月1日(金) 1時間 14:00～14:50	講義： ジャケット冠 その他の歯冠補綴物 ラミネートベニア インプラント	【準備学習項目】 ・ジャケット冠やその他の歯冠補綴物の作製方法と意義を学ぶ。 【講義】 ・ジャケット冠の適応症を理解する。 ・ジャケット冠の製作過程を学ぶ。 ・その他の補綴物の適応症を理解する。 ・その他の補綴物の製作過程を学ぶ。 ・ラミネートベニアの適応症を理解する。 ・ラミネートベニアの製作過程を学ぶ。 ・インプラントの適応症を理解する。 ・インプラントの製作過程を学ぶ。 ・製作過程の各ステップにおける意義を理解する。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- ,F-3-4)-(4)- / 各 -V-4-A >	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月8日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	講義： 築造	【準備学習項目】 ・築造について学ぶ。 【講義】 ・無髄歯の特徴を理解する。 ・築造の意義を述べることができる。 ・各種築造法を述べることができる。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-D >	同上
7月15日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	講義： クラウンの診査・診断 治療計画の立案	【準備学習項目】 ・クラウンの治療計画の立案について学ぶ。 【講義】 ・歯冠補綴に必要な診査項目を述べるができる。 ・診査の結果より，治療計画の立案ができる。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-2-A ~ D >	會田雅啓
7月22日(金) 1時間 14:00 ~ 14:50	講義： 下顎運動と咬合器	【準備学習項目】 ・下顎運動と咬合器の動きについて学ぶ。 【講義】 ・下顎運動と咬合器の関係を理解する。 ・顎路傾斜角を調整し，顎運動を咬合器に再現できる。 LS：301教室，マルチメディア < F-3-4)-(1)- , F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-H ~ I >	同上